

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	2単位	選択 がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田和子、樺澤三奈子、横川史穂子、石岡幸恵、坂田智佳子、樋口伸子、西村香、長崎揚子、三浦一二美、高池和美			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 2週間以上	
	【担当教員】		
	【氏名】 ◎石田 和子 樺澤 三奈子 横川 史穂子 石岡 幸恵 坂田 智佳子 樋口 伸子 西村 香 長崎 揚子 三浦 一二美 高池 和美	【所属】 新潟県立看護大学 同上 同上 同上 同上 新潟県立中央病院 新潟県立がんセンター新潟病院 同上 長岡中央総合病院 長野市民病院	【研究室】 317 318 204 310 502 がん看護専門看護師 がん看護専門看護師 がん看護専門看護師 がん看護専門看護師 がん看護専門看護師
			【メールアドレス】 kazukoi@niigata-cn.ac.jp minako-k@niigata-cn.ac.jp yokokawa@niigata-cn.ac.jp ishioka@niigata-cn.ac.jp sakata@niigata-cn.ac.jp
	【本学の科目区分】 専門分野		
		【D P 1】 ◎	【D P 2】 ○
		【D P 3】 ○	【D P 4】 ○
		【D P 5】 ◎	【D P 6】

到達目標	1. がん看護の特殊性を踏まえて、がん看護専門看護師としての包括的なアセスメント能力・関連職種間の連携・ケアマネジメント・コンサルテーション・教育的機能を果たす能力・援助方法の開発推進等の役割について論理的判断・諸理論を活用し、専門的・総合的能力を養うための実習を実施することができる。 2. 実習 I・II を発展させ、がん看護専門看護師によるスーパービジョンを受けながら、問題解決に向けてがん看護専門看護師としての役割を見出すための実践・倫理調整・相談・教育・研究指導を実施することができる。
授業概要	組織集団の特徴を理解し、病棟や外来など集団に必要なニーズを把握し、カンファレンスや集団を対象に専門職への教育活動を実施し評価する。問題解決のためにコンサルテーションを行い、短時間で実践できる能力を養う。 倫理的問題をアセスメントし、倫理的解決方法に基づき、倫理調整を行うことができる。さらに、研究活動に参加し、スタッフの研究能力を引き出すことができる。 臨床において、がん看護専門看護師としての 6 つの役割を実践する能力を習得する。
授業計画	2週間以上 授業内容 授業形態：実習 学修課題：がん看護専門看護師としての役割（実践・倫理調整・相談・教育・研究）を実践する。 学修内容：1. 実践活動ができる。（1 例以上） 2. がん高度実践看護学実習 II を踏まえ、より効果的にコンサルテーション活動ができる。 （1 例以上） 3. がん高度実践看護学実習 II を踏まえ、より広い対象への教育活動ができる。 （1 例以上） 4. 研究活動の指導ができる。（研究活動機会 1 回以上） 5. 倫理調整ができる。（1 例以上） 6. 専門看護師としての役割開発と課題についてレポートする。 【実習期間（臨床での実習時間）】 2週間以上（90時間） 【実習場所】 新潟県立中央病院 新潟県立がんセンター新潟病院 長岡中央総合病院 長野市民病院  ・4~5 日／週の割合で実習施設に行き、実践する。 ・役割について判断した内容について、実習指導者からスーパーバイズを受ける。 ・実習記録をまとめ、教員に提出し指導を受ける
備考：	
事前・事後学習	事前学習：適宜指示する。

	事後学習：適宜指示する。
評価方法、評価基準	<p>1. 評価対象（得点配分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護学習（高度看護実践）の目標達成度（40%）</li> <li>・記録、レポート・課題分析能力（20%）</li> <li>・カンファレンスでのプレゼンテーション（30%）</li> <li>・実習準備、実習態度（10%）</li> </ul> <p>2. 評価方法</p> <p>自己評価および実習指導者からの他者評価を総合した各実習評価表に基づき履修生と面接を行い、目標達成度、記録およびレポート・課題分析能力、実習準備・実習態度について、評価基準をもとに評価する。</p> <p>3. 評価基準 実習要項に掲載した各評価基準に基づく。評定は、A(90点以上100点まで)・B(80点以上～90点未満)・C(70点以上～80点未満)・D(60点以上～70点未満)・F(60点未満)の5段階である。</p>
テキスト	教科書は特に指定しない。
参考図書・資料等	必要に応じて提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	長期履修の場合、実習時期は相談に応じて行う。 実習Ⅲを履修する場合は、実習Ⅰ・Ⅱを履修し、単位認定されていることを条件とする。
教員からのメッセージ	授業に関する質問等がある場合、メールアドレスにお問い合わせください。
オフィスアワー	石田、樺澤が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。